

会議議事録

会議名	令和4年度 第2回 教育課程編成委員会
開催日時	令和5年2月16日（木曜日）10:30～12:00
場 所	専門学校棟 3階図書室
出席者	<p>1)外部委員</p> <p style="padding-left: 40px;">一般社団法人広島県歯科技工士会 会長 白井 政博</p> <p style="padding-left: 40px;">株式会社 愛歯 広島営業所 所長 吉富 嘉朗</p> <p>2)学内委員</p> <p style="padding-left: 40px;">学校長 新谷 英章</p> <p style="padding-left: 40px;">副校長 宮田 和彦</p> <p style="padding-left: 40px;">教務主任 木村 卓也</p>
<p>【議事進行状況及び討議内容】</p> <p>1. 10時30分に木村卓也教務副主任が開会を告げ、当委員5名全員の出席を確認後、引き続き新谷英章校長の挨拶があった。</p> <p>2. 報告事項</p> <p style="padding-left: 20px;">①令和5年度入学生状況について（入学定員30名）</p> <p style="padding-left: 40px;">*本日現在、入学予定者7名（2月、3月にも入試を予定）</p> <p style="padding-left: 20px;">②「専門実践教育訓練給付講座指定」の認定について</p> <p style="padding-left: 40px;">*令和5年2月6日付けで、講座の指定が認可された。</p> <p style="padding-left: 20px;">③学校名称の変更について</p> <p style="padding-left: 40px;">*令和5年4月1日より、「広島歯科技工士専門学校」に名称変更を行う。</p> <p style="padding-left: 20px;">④教職員の人事について</p> <p style="padding-left: 40px;">令和4年10月1日付で、以下の通り変更があった。</p> <p style="padding-left: 40px;">*「宮田和彦」教務主任が副校長に、「木村卓也」教務副主任が教務主任に就任した。</p> <p>3. 議長の選出は当委員会実施規程により、新谷英章校長が議長となり協議に入った。</p> <p>4. 協議題</p> <p style="padding-left: 20px;">議題1)教育課程編成委員会実施規程の名称変更について</p> <p style="padding-left: 40px;">学校名称の変更に伴い、実施規程の名称も変更することが承認された。</p> <p style="padding-left: 40px;">尚、新しい教育課程編成委員会実施規程は別紙の通りである。</p> <p style="padding-left: 20px;">議題2)卒業生の就業先アンケート結果報告について</p> <p style="padding-left: 40px;">事務局より、昨年3月卒業生の就業状況等に関するアンケートを実施し、その集計結果の報告に対して質疑応答があった。詳細は別紙の通りである。</p> <p style="padding-left: 20px;">議題3)令和4年度授業カリキュラムの進捗状況について</p> <p style="padding-left: 40px;">事務局より、1学年においては計画通り進んでいる。2学年においては、11月に「広島大学病院の見学実習」を行った。講義や「外部講師の特別授業」等を新型コロナ感</p>	

染防止の対策をとりながら対面授業を実施している。また、昨年8月にCAD/CAM機器の整備を行い、少しずつ充実した授業ができていく旨の報告があった。

議題4) 令和5年度授業カリキュラム（授業計画）について

事務局より、歯科技工の基礎知識と技術を身につける事はもとより、実学を重視した実習指導を推進し、卒業後に即戦力となる人材を育成するなどを目標に授業計画を立てているとの報告があった。詳細は以下の通りである。

- *1 学年においては、今年度と大きく変更はなかったが、前回会議で提案のあった、「歯科界の現状及び将来展望」をテーマに、業界に精通した方を講師に招き、「歯科技工学概論」の授業で行うよう計画している。
- *2 学年については、CAD/CAM実習をより充実する為に実習時間を増やす計画をしている。その為の実習課題の見直しを、以下の通り検討しているとの報告があった。

ア. 見直し課題

- ①前歯ブリッジ ①②③ のテックを 1 の単冠にする。
- ②硬質レジンの 1、4 の完成までを、1 を完成、4 はフレーム研磨までとする。
- ③メタルボンドは 1 の完成までと、4 は金属フレームに歯冠色ワックス形成までを、1 を完成、4 はフレーム研磨までとする。

イ. CAD/CAM実習課題の新たな取り組み

- ①オーダー：氏名、部位、修復物の選択、材料の選択、色調
- ②スキャニング：石膏模型のスキャニング
- ③ダブルスキャニング：4 のWax up からスキャン パウダーを使用してのスキャニング
- ④ミラーリング：1 の隣在歯をコピーして反対側の設計

ウ. 企業3社との連携授業は引き続き実施する。

エ. 広島大学病院の見学実習は、日程（11月）調整が難しく中止の予定であるが、1年次に実施することを検討する。

5. 意見交換

各説明等についての質疑応答、及び改善点等について討議した。

詳細は別紙の通りである

6. 次回の会議日程を令和5年8月24日（木曜日）と決めて、11時55分閉会した。

以上